

堂崎観音寺

第十四回

秋狂心ジツバ

郷音き合うしらべ 無常と情熱



平成30年

9月30日(日)

午後6時30分より
(午後8時頃終演予定)

於：観音寺境内 (雨天の場合は本堂)

愛媛県宇和島市石応1351 / Tel:0895-28-0051

国道56号線を松山方面より宇和島道路に入り、板島橋→トンネルを抜け、石応別当降り口にて降りる。信号を右折、分かれ道を左に進み、約5キロ。石応郵便局の先、右に入る。駐車場へ。

料金：1,000円 ※お席に限りがありますので、お早めにお申し込み下さい。

【第一部 筑前琵琶弾き語り】

- 一、「祇園精舎」平家物語原文より
- 二、平家物語外伝「堂崎観音堂悲話～宇和海落武者伝説～」
川村素子 作詞/川村旭芳 作曲 (平成18年初演)
耳を澄ませば今もなお 梢をわたる風の音に 和して聞こゆる誦経の声…
観音寺に伝わる平家の落人伝説。一ノ谷・壇ノ浦・宇和島を結ぶ壮大な歴史ドラマ。
- 三、源平盛衰記より「袈裟と盛遠」池田寿 作詞/二代柴田旭堂 作曲
ああ我こそは罪深し かくまで人を悩ませしか…
映画『地獄門』、浪曲、創作オペラなどでも知られる、壮絶な恋物語！

【第二部 フラメンコギターのしらべ】

- ◇グラナイーナ (granainas) ◇ソレア (solea)
- ◇アレグリア (alegrias) ◇ブレリア (bulerias) 他



かわむら きよくほう ちくぜんびわ
川村 旭芳 (筑前琵琶・語り)
<http://www.kyokuho-biwagaku.jp/>

神戸市出身在住。筑前琵琶日本旭会総師範 故二代柴田旭堂師のファンだった母の勧めで八歳の頃、師に入門。古典の琵琶曲を継承しながら、新作の創作にも取り組み、阪神・淡路大震災の追悼曲はじめ、母 川村素子の作詞による作品も発表。NHK-FM「邦楽のひととき」出演。筑前琵琶日本旭会 師範。日本詩吟学院 兵庫中央岳風会 会員。箏・尺八・胡弓などの演奏家四人で結成された和楽器ユニット「おとぎ」の代表を務め、関西を拠点に、内子座、八千代座ほか全国の芝居小屋での公演も開催。



なかざわ ひではる
中澤 秀治 (フラメンコギター)

奈良市在住。
フラメンコギターの巨匠、パコ・デルシアの演奏に大きな衝撃を受け、自身の結成するロックバンド解散を機に、フラメンコギターに転向。
2001年、京都のフラメンコギタリスト 木越剛氏の門下となり、舞踊伴奏とソロを中心に学ぶ。
2004年および2009年に渡西し、スペイン人アーティストに師事。
帰国後、イベントやライブ、教室発表会、リサイタル公演の伴奏など、関西を中心に幅広く活動する。